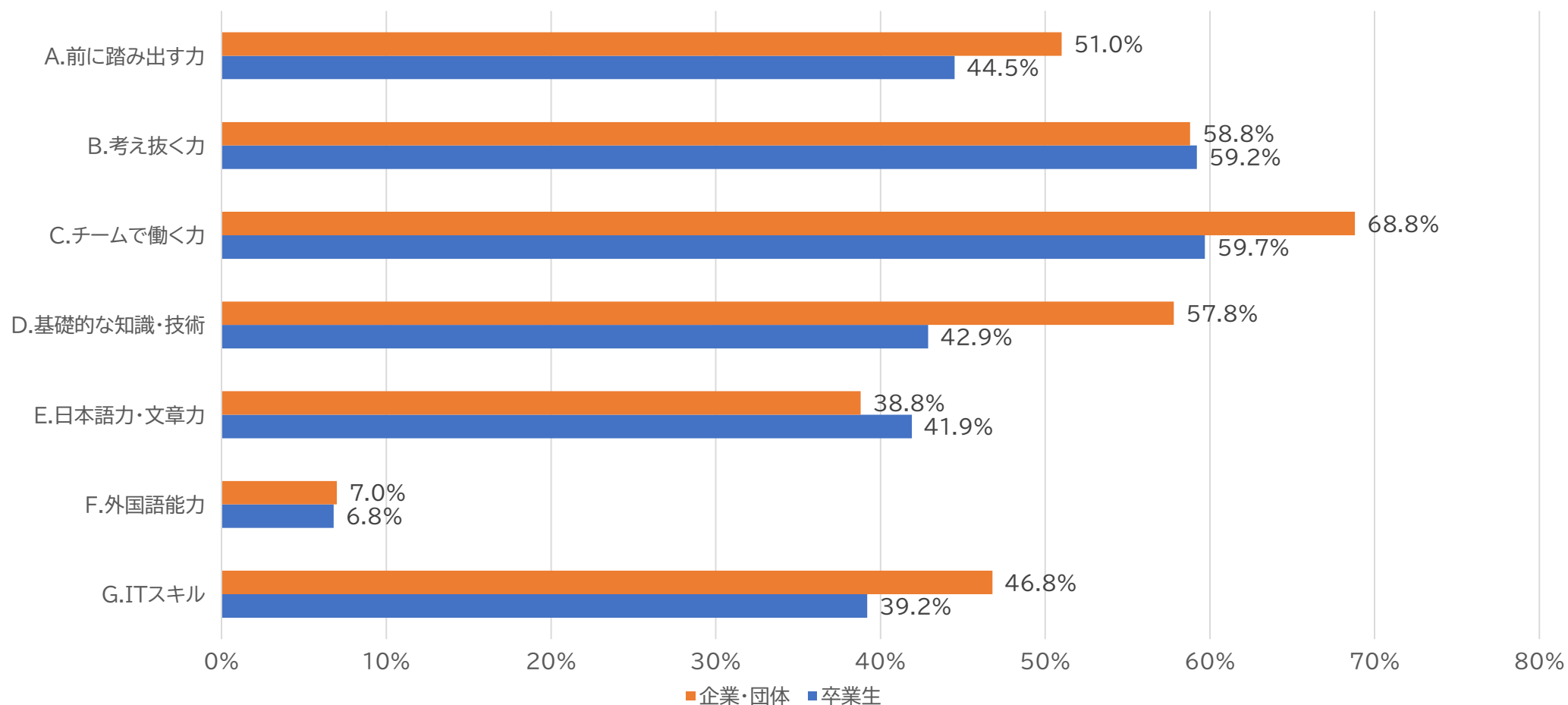


2023年度 卒業生アンケートと企業・団体アンケートの結果比較

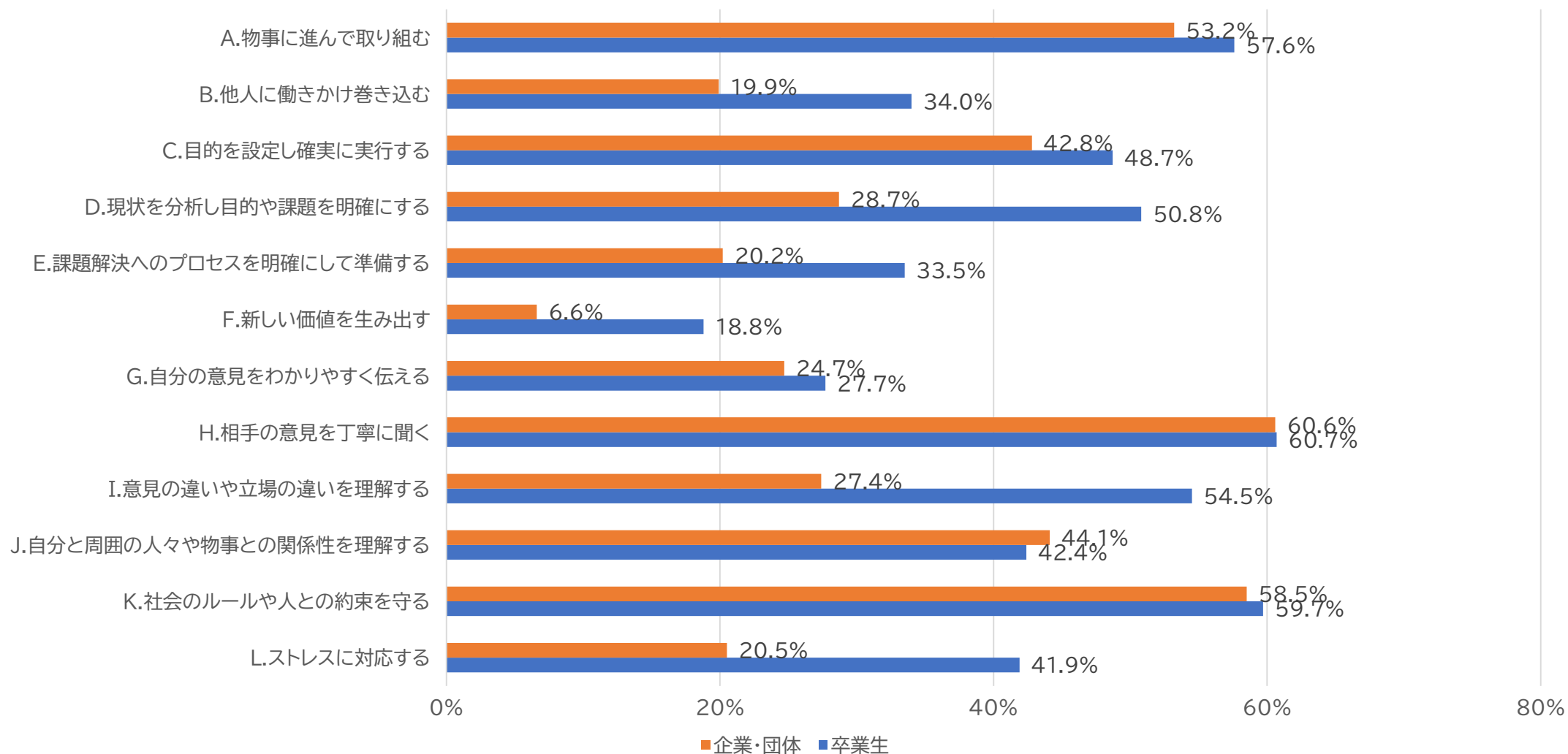
1. 「社会人基礎力」の3つの能力等の評価（高い・やや高い）

- 企業・団体の評価が相対的に高く、特に「チームで働く力」を評価



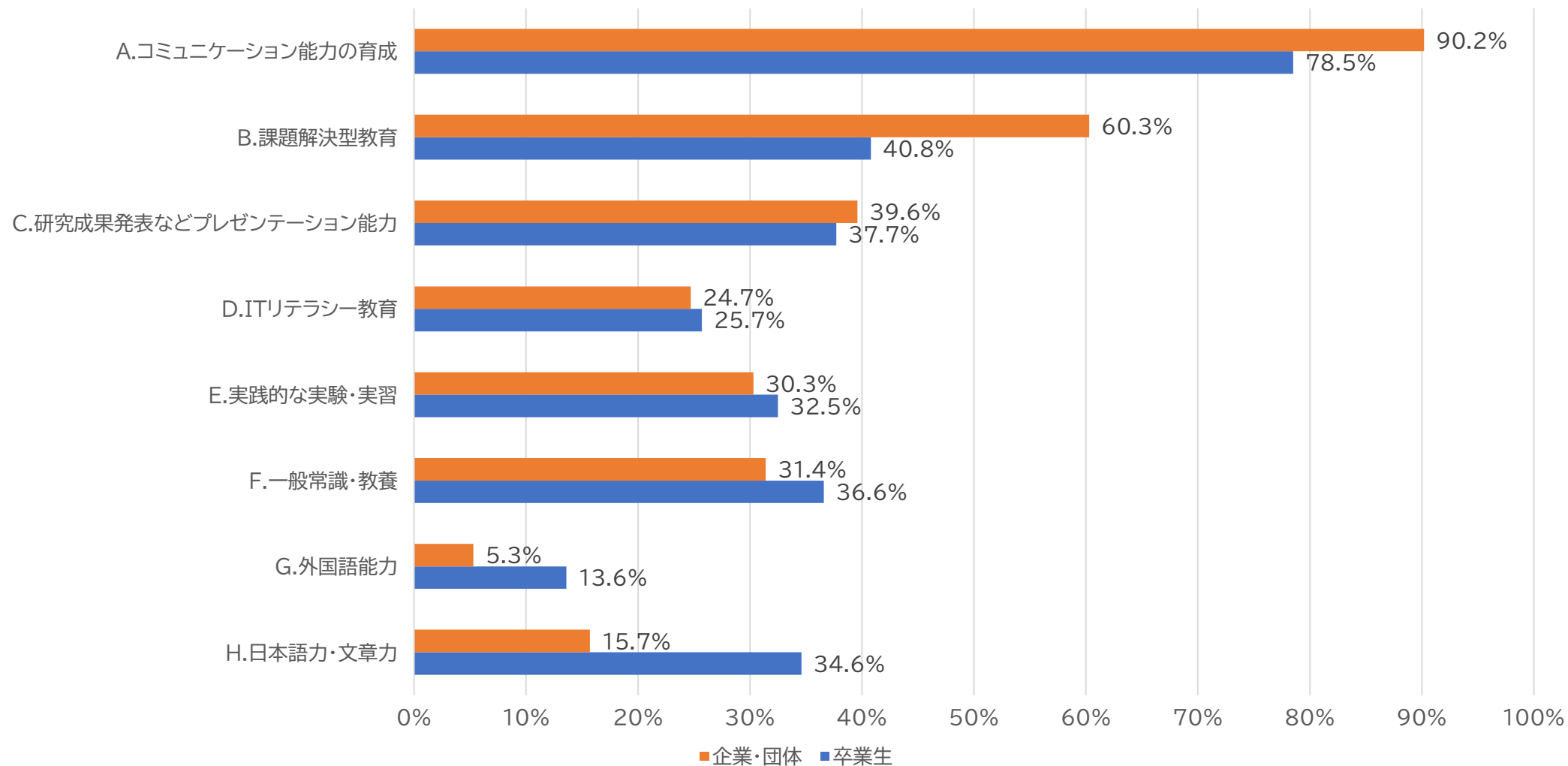
2. 「社会人基礎力」の12の要素の評価（卒業生:実践できている、企業・団体:よく当てはまる）

- 卒業生、企業・団体ともに、H(傾聴力) K(規律性) A(主体性)が高く、F(創造力)が低い



3. 社会人として必要な能力形成の観点から、本学で充実するとよいと思われる教育

- 卒業生、企業・団体ともに、「コミュニケーション能力の育成」を重視
 - 企業・団体は、「課題解決型教育」を指摘



(ご参考)

「社会人基礎力」3つの能力と12の能力要素

前に踏み出す力(アクション)
※一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く
取り組み力

A)主体性:物事に進んで取り組む力

B)働きかけ力:他人に働きかけ、巻き込む力

C)実行力:目的を設定し、確実に実行する力

考え抜く力(シンキング)
※疑問を持ち、考え抜く力

D)課題発見力:現状を分析し、目的や課題を明らかにする力

E)計画力:課題の解決に向けたプロセスを明らかにし、準備する力

F)創造力:新しい価値を生み出す力

チームで働く力(チームワーク)
※多様な人々とともに、目標に向けて
協力する力

G)発信力:自分の意見をわかりやすく伝える力

H)傾聴力:相手の意見を丁寧に聞く力

I)柔軟性:意見の違いや立場の違いを理解する力

J)状況把握力:自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力

L)規律性:社会のルールや人との約束を守る力

M)ストレスコントロール力:ストレスの発生源に対応する力